

第 9 回 那賀川流域治水協議会
議事概要

1. 日時：令和 8 年 2 月 2 4 日(火) 15:15～16:10

2. 場所：阿南市役所 3 階 303・304 会議室

3. 出席者

機関名	所属・役職	氏名
阿南市	市長	岩佐 義弘
小松島市	市長	中山 俊雄
那賀町	町長	橋本 浩志
徳島県	県土整備部長	新濱 光夫
〃	農林水産部長	里 圭一郎
〃	南部総合県民局 県土整備部長	原田 直樹
〃	南部総合県民局 農林水産部長	林 秀典
中四国農政局	四国土地改良調査管理事務所計画課長	森本 宏一郎（代理出席）
四国森林管理局	徳島森林管理署長	一村 道明
森林整備センター	徳島水源林整備事務所長	若杉 廣幸
気象庁	徳島地方气象台長	小島 豊
四国地方整備局	那賀川河川事務所長	北川 誠純

オブザーバー

徳島県企業局	施設基盤整備課長	河井 進治
四国電力株式会社	徳島支店 技術部 次長	草薙 雄二

4. 配付資料

- (資料 1) 規約の改正について
- (資料 2) 那賀川水系流域治水プロジェクトの取組状況
- (資料 3) 特定都市河川浸水被害対策法について
- (資料 4) 令和 8 年度那賀川流域治水協議会における自分事化に向けた取組計画
- (資料 5) 那賀川及び派川那賀川・桑野川の内外水統合型水害リスクマップ（案）

5. 議事

1) (資料1) 規約の改正について

事務局より協議会および幹事会構成員について記載した、別表1、別表2の役職名の変更について説明を行い、了承された。

2) (資料2) 那賀川水系流域治水プロジェクトの取組状況について

事務局よりこれまでの取組状況と今後の進め方および関係機関の取組報告について説明を行った。

3) (資料3) 特定都市河川浸水被害対策法について

那賀川河川事務所長より流域治水関連法の概要、全国における特定都市河川指定状況および桑野川流域における特定都市河川指定に向けたロードマップについて説明を行った。

4) (資料4) 令和8年度 那賀川流域治水協議会における自分事化に向けた取組計画について

事務局より令和8年度の取組計画およびスケジュールについて説明を行った。

5) (資料5) 那賀川及び派川那賀川・桑野川の内外水統合型水害リスクマップ(案)について

事務局より那賀川及び派川那賀川・桑野川の内外水統合型水害リスクマップの作成し公表を予定していることについて周知を行った。

6. 主な意見

・那賀町 橋本町長

那賀町の95%が森林であり、森林を適正に管理することが水源の涵養や、流域治水に繋がると考えている。年間少なくとも約200haの手入れ間伐をしていく予定にしているが、那賀町で人工林が約4万haある。那賀町だけでは手に負えないため情報交換を進めつつ、上下流で連携をとり各関係機関にご支援いただきながら進めていきたい。

また、記録的な渇水により1月14日から2月17日までの35日間、夜間断水を一部地域において実施しなければいけない状況になった。こういったことについても人的支援等さまざまな面においてご支援をお願いしたい。

・阿南市 岩佐市長

那賀川の上下流として、那賀町とも連携させて頂く。また、桑野川の特定都市河川化に向けて、様々な勉強会には積極的に関わってきたが、一般の方の「流域治水」への理解をもっと働きかける必要があると考えている。愛媛県の流域治水プロジェクトチームが発行している冊子などのように、地域住民にわかりやすい生活に即した取組事例の説明などを実施し、自ら主体的に取り組む方法を考えていくべきではないかと思っている。そして、流域全体で治水や保水能力を高めることで、上流での課題への意識醸成を図ることができれば。

・小松島市 中山市長

近年の気候変動に伴う水災害の激甚化・頻発化の中で、住民が主体的に関わる流域治水の取組は大変重要と考えている。

本市でも今年度より那賀川河川事務所と連携し、流域治水協議会の一環として流域治水の勉強会を開催しており、流域治水の考え方を学ぶ重要な機会になっていると考えている。

流域治水を学ぶ上でハザードマップが重要なツールとなると考えている。そのため、洪水ハザードマップの改定や新規作成の内水ハザードマップを活用することで、地域住民の皆様が自分の住んでいる場所

の危険性を身近なものとして捉え、災害時に迷わず行動できるようにしたいと考えている。地域住民に皆様にも流域治水の担い手としてのご協力いただけるように連携を図りながら更なる防災意識の向上、防災対策に取り組んでまいりたい。

・那賀川河川事務所 北川所長

さまざまな意見をいただきありがとうございます。引き続き関係者のみなさまと、気候変動の影響による水災害の激甚化、頻発化に備えて協力しながら、単独でできないこともありますので、こういう場で情報共有しながら流域治水の取組を進めて参りたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

以 上